



二色小だより



No. 13

家庭数

平成30（2018）年2月1日

貝塚市立二色小学校

校長室より

『子どもの力を引き出す言葉かけ』

コーチングを専門として、企業での研修や、保護者への子育て講演会などの活動をされている方のインタビュー記事を読みました。コーチングとは「人の能力を開発すること」であり、相手の可能性を信じて、本来もっている力を引き出すことだと説明されています。

コーチングを行う側の姿勢について、「どんな子どももその子なりの力を持っていて、その子自身ももっとよくなりたいと望んでいる」と知っていることが大切だ」とおっしゃっています。子ども自身はそう望んでいると自覚していないので、それに気付かせるのがコーチングだそうです。

たとえば、テストで悪い点を取ってきたとき、思わず「何これ!？」と言ってしまうかもしれません。でも、「〇〇点だね。どう?」と聞けば、「え〜、もっとできたらよかったのに」という答えが返ってくるかもしれません。そこから、「もっとできたらいい!」に向かって何ができるのかの話ができます。

コーチとして大切なのは、子どものなかから「もっとがんばりたい」「もっといい点をとりたい」という言葉がでてくるような言葉かけや場づくりをすることとおっしゃっています。

私たち教職員にも、子どもが「もっとがんばりたい。」といったときに、「じゃあ、がんばりなさい。」ではなく、「先生にできることがあったら何でも手伝うよ。」「いつもあなたのことを見守っているよ。」という(寄り添う)言葉かけをすること。そうすれば、子どもは「本当にがんばろうと思える」と教えてくださっています。

また、子どもに「愛すること、責任(目の前で起こっていることに反応する能力)、人の役に立つ喜び」の三つを教えることを提案されています。

今後も、学校とご家庭が力を合わせて、子どもに生きる力や自己肯定感が育つよう、よりよい環境を作っていきたいと願っています。

2月の行事予定

- 1日(木) 聞きとり学習(6年) 児童委員会
スマホ・ケータイ安全教室(5年)
- 2日(金) 教職員研修のため短縮5限授業
(13:45 ごろ下校)
- 3日(土) PTA実行委員会
- 6日(火) お話会(5年) 聞きとり学習(6年)
- 8日(木) 七輪体験(3年) クラブ
- 9日(金) お話会(4年)
- 11日(日) 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 新1年生体験入学・入学説明会
- 14日(水) 聞きとり学習(6年)
- 15日(木) クラブ(3年見学)
- 22日(木) クラブ
- 23日(金) お話会(6年)
- 27日(火) 学習参観・懇談会



3月16日(金) 卒業式 23日(金) 修了式

6年生 五中一日体験



1月18日(木)は五中一日体験でした。朝は五中へ登校し、1〜3時限目まで50分授業で学習。午後は五中の1年生・2年生と一緒に中学校の学習を体験しました。そして、五中から下校。給食だけは二色小へ戻ってきましたが、ほぼ1日を中学校で過ごした6年生は、卒業が近づいていることを実感するとともに、中学校生活への期待がさらに膨らんだようです。

- *やりたいことが2つできました。一つめは部活のバドミントン部です。前から思っていたし、ほとんど毎日練習があって、好きなバドミントンができるからです。二つめは生徒会です。兄もしていたし、学校の代表としてやってみたいと思ったからです。
- *テストの不安はあるけど、それ以上に楽しいことがたくさんあってよかったです。クラブもいいところばかりで選べません。いろいろ変わるところはたくさんあるけど、やっぱりメンバーは変わらないから、楽しく中学校生活ができるなあとわかってよかったです。
- *早く中学生になりたいなと思いました。理由は先輩がとてもおもしろいからです。勉強やテストが不安だったけど、オリエンテーションを聞いて不安はなくなりました。
- *中1から中3の人たちや先生がいろいろ考えてくださって、すごく楽しかったです。部活のことや委員会、一日の過ごし方など、五中について様々なことを優しく教えてくれました。中学校に行くのがより楽しみになりました。部活は入れないけど、委員会や色々なことなどには積極的に参加していこうと思います。そして、先週の金曜日に、制服の採寸に行きました。制服を着て、鳥肌がたったので、中学校生活がすごく楽しみです。
- *授業が50分なので、とても長く感じました。でも、入りこみの授業は楽しかったので、とても短く感じました。オリエンテーションでは、部活や文化祭などのことがよくわかりました。五中の知らないことを知ることができたし、楽しそうに思えたので、早く五中に行きたいです。

地震避難訓練

1月17日(水)は地震避難訓練でした。今回は、大きな地震が起き、それに続いて火災が起きたという設定で行いました。子どもたちは、教室では揺れが収まるまで机の下で頭をしっかりと守りました。そして、頭を守り、煙を防ぐためにハンカチで口を覆って、雨天のため体育館へ避難しました。



災害が起きた時に自分の身を自分で守る力をつけておくことが大切です。ご家庭でもぜひ一度話し合ってください。

3年生 昔の道具の聞きとり学習

1月24日(水)に見守り隊のみなさんに来ていただき、昔の道具についての聞きとり学習をしました。子どもたちは、使ったことはもちろん、見たこともない道具を前に興味津々。使い方などの説明をしっかりと聞くことができました。



2月には七輪でおもち焼き体験を計画しています。見守り隊のみなさん、ご協力ありがとうございます。

学習参観・クラブ参観

1月25日(木)は学習参観とクラブ参観でした。4時間目と給食、掃除と5時間目の様子、そして、6時間目は4年生から6年生のクラブの様子を参観していただきました。クラブ参観では普段とは違うお子さんの様子を見ていただけたのではないのでしょうか。子どもたちもいつもより張り切って取り組んでいたように思います。(5年1組は学級閉鎖のため、後日参観となりました。)



貝塚市教育委員会より お知らせ

平成30年4月の小学1年生から入学式の時にお配りする「入学祝品」が

「黄色いぼうし」から「黄色いかさ」に変わります。



「ランドセルカバー」は、ひきつづきお配りいたします。よろしくお祈りいたします。

【お問い合わせ】学校教育課 433-7108

PTA児童福祉委員会からのお願い

ベルマーク仕分けのボランティアを募集いたします。お手伝い頂ける方は、ぜひご参加ください。

◇日時 : 2月27日(火) 9時30分~

◇場所 : 二色小学校 会議室



冬休みちょっといい話 ~心がほっこり温かくなるエピソードをたくさんいただきました~

【1年生】

- *小学生になり、年上の人から色々なことを教えてもらえる毎日が楽しく、『次は自分が教えてあげたい』という気持ちが大きく成長したようです。年始に集まった時、小さないとこの遊び相手しようとして頑張り、みんなで微笑ましく見守りました。
- *米洗いをほぼ毎日のようにしてくれて、寒い時に冷たい水で何度も大変だったと思います。とても助かりました。
- *少し力が強くなってきたせいか、お買い物に行った帰りなど、自分から進んで荷物をもってくれるようになりました。とても重いものでも一生懸命運んでくれてるね。ありがとう。
- *クリスマスケーキ、ワッフル、ロールキャベツなど作っていると卵を泡立てたり、粉をふるったり、キャベツで具を巻くなどしてくれて、楽しく料理をすることができました。
- *年末になるにつれ、お友だちが帰省や旅行でいなくなる、暇でしょうがなく、機嫌が悪くなる。「暇を極めると新発見があるよ。」と伝えと、読書をしたり、新しいトランプゲームを覚えたり、お皿洗いやゴミ出し、洗濯物たたみなどお手伝いを頑張ってみたり…。新しい時間の使い方を発見したようです。

【2年生】

- *1年生の時の仕事名人で頑張ってお米ときも、職人スキルにレベルアップしてきました。大掃除も家族の一員として分担した場所をしっかりときれいにしてくれました。
- *私の手荒れがひどいからと、何度も食器洗いをしてくれました。また、おもちゃなどが増えすぎたので、頑張ってお掃除・整理・整頓しました。
- *冬休みのある日、「今日の昼ご飯は私が作る。」と言って、得意気にスクランブルエッグとおにぎりを作ってくれました。おにぎりの中身をパパ、ママ、お姉ちゃんに聞いてまわり、まん丸いかわいなおにぎりの昼ご飯をいただきました。とてもおいしかったです。
- *新しく増えた家族に大喜び。抱っこにおむつ替え、沐浴の時の着替えなどにも、挑戦してくれています。妹もお兄ちゃんの抱っこで安心した様子で眠る姿に嬉しい気持ちにさせてくれます。
- *苦手な鍵盤ハーモニカの練習を頑張りました。最初は鍵盤の上をウロウロしていた指が、一言アドバイスをするとスラスラ吹けるようになりました。これから新しく習う曲も指使いを覚えて頑張るね。

【3年生】

- *母親が体調不良で寝込んでしまったときに、率先して晩ご飯のカレーづくりをしてくれました。
- *年末の餅つき、そば作り、お節料理作り、お正月の初詣など、この時期ならではの行事を経験し、楽しい冬休みでした。小さないとこに優しく接したり、おもちゃと一緒に遊んであげたり、優しいお姉さんの姿を見せてもらいました。
- *「お父さんとお母さんにお年玉ね。」と娘がポチ袋をくれました。開けると、『おめでとう』『マッサージけん』『いつもありがとうけん』が入っていました。お父さんはさっそく『マッサージけん』を使い、腰や足をもんでもらったり、押ししてもらったりして、「気持ちいいなあ。」と喜んでいました。
- *おばあちゃんや私が忙しそうにしているのを見て、自分のことは自分で済ませ、「何か手伝おうか？」と気にかけてくれ、とても助かりました。
- *手のかかる弟の面倒をみてくれて、すごく助かりました。みている間に、家事ができました。いつも頼ってばかりでごめんね。すごく優しいお兄ちゃんです。

【4年生】

- *普段は忙しくてなかなか一緒にいることができない姉と二人で、家の大掃除を協力して仕上げたので、とても助かりました。トランプやテレビゲームなど、家族で楽しく過ごすことができた冬休みで、嬉しそうでした。
- *お手伝いを進んでしてくれました。勉強も計画を立てて自分でちゃんとしていたので、私から言うことはほとんどありませんでした。成長したなと嬉しく思いました。
- *冬休みに父とスキーに出かけていました。スキーの準備、片づけ、生活習慣など何事も自ら進んでテキパキこなしていたようです。スキーから帰ってきて、我が家のムードメーカーは娘なんだと改めて思いました。その存在自体が家族の癒しになっています。
- *一番のちょっといい話は、おばあちゃんへの年賀状です。裏面にメッセージを書いていました。『体しんどくならないように頑張って』と。いつも「あー、しんどい、しんどい。」と言っているのを聞いてたからかな？その横に『今月もよろしく』と。「今月だけかいな！」とつつこまれていました。(書き間違いだそうです。)優しい子に成長してくれていると気づかせてくれました。

【5年生】

- *年末から正月に帰省した際、外出先でおばあちゃんの荷物を自ら進んで持ってきていました。おばあちゃんもほめてくれ、見ている私も嬉しくなりました。
- *新年から朝のウォーキングを始めました。高校生の兄と二人で、早朝5時半に起床し、寒い中すぐ支度して、夜明け前のまだ真っ暗なか、30~40分ほど歩きました。いつまで続くかな~と思いましたが、新学期が始まるまでの毎日、やり通しました。ずっと朝は苦手で寝坊だったので、本当によく頑張ったと思います。
- *冬休みの始めに自分で計画を立て、宿題をこなしていたようです。冬休みの課外バスケットは起こされなくても、自分で起きて支度して、きちんと行っていたのがえらかったなあと思います。
- *正月休みを利用していとこ二人が2泊3日遊びに来ました。パパとママと離れて初めてのお泊り、大丈夫かなと思っていましたが、娘がお風呂のお世話や遊び相手をしてくれて、とても助かりました。楽しかったようで、帰る際、「帰りたくない。」と泣き出す場面もありました。いとこが帰った後、「お母さん業って大変だね。」とつぶやいていました。小さいお母さん、お疲れ様でした。

【6年生】

- *6年生になると、私が仕事に行っている間、食器洗いや花の水やりを自ら進んでやってくれるのでとても助かりました。今年はクリスマスケーキをお姉ちゃんと二人で作ってくれて、フルーツたっぷりのすごく美味しいケーキができたことに感動しました。自発的に行動できるようになったことが、中学生のための第一歩だと思うと嬉しく思いました。
- *毎日のように宿題や自主的に学習をしていました。コツコツが大事ですね。姉妹で洗濯やお風呂掃除もしてくれました。長く続けばいいんですが…。ありがとう。
- *本人は冬休みの宿題をしているに過ぎないのですが、リコーダー練習や縄跳びの様子を見ると、幸せだと幸福感に包まれます。
- *年末はおばあちゃんの家で毎年恒例のお餅つきをしました。お餅を丸めるのも食べるのも大好きな娘は、大はりきり。年々、要領を得て段取りもよくなり、今年は餅切り機のセッティングや、餅とり粉の用意など準備も万端。丸める作業もすっかり上手になり、早くきれいにできました。おかげでおばあちゃんも「今年は楽だった。私の後継者ができたわ。」と大喜びでした。